

わかやま3・3より情報



センターHP QRコード

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2 県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛6階
FAX：073-421-6411 TEL：073-421-6311
E-mail：w.d.center@watyosyokyo.or.jp HP：https://wakayama-djc.jp/

「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」の成立

障害者による情報の取得及び利用並びに意思疎通に係る施策の推進に関する法律
(障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法) 概要
(令和4年法律第50号)

目的(1条)

全ての障害者が、あらゆる分野の活動に参加するためには、
情報の十分な取得利用・円滑な意思疎通が極めて重要

障害者による情報の取得利用・意思疎通に係る施策を総合的に推進し、共生社会の実現に資する

基本理念(3条)

※「障害者」：障害者基本法第2条第1号に規定する障害者(2条)

障害者による情報の取得利用・意思疎通に係る施策の推進に当たり旨とすべき事項

- ①障害の種類・程度に応じた手段を選択できるようにする
- ②日常生活・社会生活を営んでいる地域にかかわらず等しく情報取得等ができるようにする
- ③障害者でない者と同一内容の情報を同一時点において取得できるようにする
- ④高度情報通信ネットワークの利用・情報通信技術の活用を通じて行う(デジタル社会)

関係者の責務・連携協力・意見の尊重(4条～8条)

- ・国・地方公共団体の責務等(4条) ※障害者でない者にも資することを認識しつつ施策を行う
- ・事業者の責務(5条) ・国民の責務(6条)
- ・国・地方公共団体・事業者等の相互の連携協力(7条) ・障害者等の意見の尊重(8条)

基本的施策(11条～16条)

- | | |
|---|---|
| <p>(1) 障害者による情報取得等に資する機器等(11条)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①機器・サービスの開発提供への助成、規格の標準化、障害者・介助者への情報提供・入手支援 ②利用方法習得のための取組(居宅支援・講習会・相談対応等)、当該取組を行う者への支援 ③関係者による「協議の場」の設置 など | <p>(4) 障害者からの相談・障害者に提供する情報(14条)</p> <p>国・地方公共団体について</p> <ul style="list-style-type: none"> ①相談対応に当たっての配慮 ②障害の種類・程度に応じて情報を提供するよう配慮 |
| <p>(2) 防災・防犯及び緊急の通報(12条)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①障害の種類・程度に応じた迅速・確実な情報取得のための体制の整備充実、設備・機器の設置の推進 ②多様な手段による緊急の通報の仕組みの整備の推進 など | <p>(5) 国民の関心・理解の増進(15条)</p> <p>○機器等の有用性・意思疎通支援者が果たす役割等、障害者による情報取得等の重要性に関する関心・理解を深めるための広報・啓発活動の充実 など</p> |
| <p>(3) 障害者が自立した日常生活・社会生活を営むために必要な分野に係る施策(13条)</p> <ul style="list-style-type: none"> ①意思疎通支援者の確保・養成・資質の向上 ②事業者の取組への支援 など | <p>(6) 調査研究の推進等(16条)</p> <p>○障害者による情報取得等に関する調査研究の推進・成果の普及</p> |

- 障害者基本計画等(障害者基本法)に反映・障害者白書に実施状況を明示(9条)
- 施策の実施に必要な法制上・財政上の措置等(10条)

「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」の成立

公布され、同日施行されました。（一財）全日本ろうあ連盟が12年も長きにわたり、国へ制定を求めてきた法律です。1Pの図のように、全ての障害者が社会、経済、文化などあらゆる分野の活動に参加するために情報を得て利用すること、スムーズに意思疎通ができることが大切です。そして、障害の有無に関わらず、共に尊重し合う共生する社会の実現という目的であり、私たちの尊厳や人権が保障され、私たちが社会参加するために欠かせない権利です。

（事例）

- ・災害警報機や防災無線のアナウンスが聞こえないため、情報が遅れてしまう
- ・病院や電車のアナウンスが分からない
- ・一部のテレビ番組、邦画に字幕がない
- ・通販番組の連絡先が電話番号しかない。FAX番号やメールアドレスがない
- ・テレビ番組に手話・字幕付加してほしい
- ・オンライン会議や研修会に手話や字幕がない
- ・周りの人に意思疎通支援を理解してもらい、環境を整えてほしい など

上記のようにさまざまな事例がたくさんあります。手話や字幕付のテレビ番組が増えたり、意思疎通支援事業の充実、災害時の避難所に置ける情報保障がさらに進むなど、昔と比べて暮らしやすい環境になっています。社会全体で障害者がさまざまな情報へのアクセス権利が前進すると言われていています。

また、メールやアプリ、電話リレーサービス、遠隔意思疎通支援、オンライン会議や研修会など「ICT」を活用する時代になり、「誰一人も取り残さない」デジタル社会になりつつあります。

「障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法」とは、どのような法律なのか理解し、コミュニケーションの拡充、情報の獲得に向けて、さまざまな情報を得ることができる社会、充実した暮らしへと変遷していくことを期待したいと思います。



今後の行事予定



日程	行事名	場所
2022年12月12日（月）	みみ企画「認知症について」（県聴覚障害者協会高齢部）	ビッグ愛6階研修室
2023年1月21日（土）	みみ企画「教えて！ペイペイ・電子マネー」 （和歌山市聴覚障害者協会）	りいぶる
2023年1月25日（水）	みみ企画「社会見学」	大阪方面

※詳しい内容は情報センターにFAX、メールまたは来所お願いします。

※難聴サロン：毎月第3月曜日 13時30分～15時

難聴者向け手話教室：毎月第1月曜日 13時30分～15時

<年末年始の休館日のお知らせ>

2022年12月29日（木）～2023年1月3日（火）

※12月28日（水）、1月4日（水）も休館となります。ご承知ください。



字幕入りビデオライブラリー新着情報

社会福祉法人聴覚障害者情報文化センターから新しいDVDが入荷しましたので、ご紹介します！是非ご利用ください！※詳しくはHPにも掲載していますので、ご覧ください。

- JB2022-013 名探偵コナン 米花商店街ダストミステリー
- JB2022-014 名探偵コナン 言えない目撃者
- JB2022-015 名探偵コナン 空白の一年（前編）
- JB2022-016 名探偵コナン 空白の一年（後編）



当センターが制作した自主動画（聴覚障害者向けの「目で聴くテレビ」手話番組に掲載）なども字幕入りビデオライブラリーにてご利用できます！

<AA-750 つつうらうら〜和歌の手〜>

2022年3月1日に障害のある人が共同生活を行う小規模の住居の障害者グループホーム「和歌の手」を無事に開所しました。開所式の様子やどんな建物なのかを紹介します。



<AA-751 地方の手話〜海南市・そうそう〜>

和歌山の手話「海南市」「そうそう」を紹介します。地方の紹介、手話劇などを披露します。どうぞ、ご覧ください！



<AA-752・753

輝き人〜竹中幸次氏 前編・後編〜>

田辺市に住んでいる竹中幸次氏に東京パラリンピック（国際身体障害者スポーツ大会）の第二部に出場した様子、理容の仕事などで大変だったことや田辺市で開業した当時の様子などをインタビューしました。



3・3福祉機器の紹介コーナー

旅行や出張でホテルに宿泊される際、室内にアラーム付の目覚まし時計がありますが、バイブ振動機能は付いておらず、音しか出ません。聴覚障害者にとっては非常に不便…と感じたことはありませんか？

それを解決してくれるのが携帯型振動式目覚まし時計「振動式ポケットタイマークロック」です！！

小さなサイズで強力な振動！超かんたん設定の振動式タイマー。無音の振動だからオフィスでのお昼寝、図書館での勉強、電車、バスでの乗り過ごし防止など公共での場で使用に便利です。また、カウントダウンタイマーとしても活用できます！

情報センターにデモ機として展示しておりますので、体験してみたいはいかがでしょうか？(^)



2022 年度利用者アンケート

当センターとしましては、今後もより良いサービスを提供できるよう、みなさまのご意見をお聞かせいただきたく、アンケートを実施することとなりました。以下のURL またはQRコードを読み取り、Google フォームでご回答ください。アンケート用紙は当センターにございます。用紙でのご回答を希望される場合、当センターにお越ししていただくか、当センターにご連絡していただければ直接送付いたします。※Google フォームでの回答は1回だけでお願いします。また、Google フォームにてご回答された方は、用紙の提出不要です。

<Google フォームのURL、QRコード>

<https://forms.gle/4Swuv2hYLZVc4ARY9>



<回答〆切>

2023年1月10日（火）まで

2022年はいろいろとお世話になりありがとうございました。

2023年もどうぞよろしくお願ひいたします。よいお年をお迎えください。センター職員一同